

第5回DLBSN北北海道 H30.6.16(土) レストラン風露

ご本人家族は9名、ゲスト2名、スタッフ6名の計17名



快晴、気温19度。周辺に宿根草の花が咲き乱れる庭園があり、北海道の新緑の季節を感じます。会場は内海先生が2月まで経営されていた。イタリアンレストランの空き店舗を使わせていただきました。1回目ご参加の方から初参加の方、たまたま帰省していた娘さんのご参加もありました。最初から自由にそれぞれで語りあい、その後、症状としての「立ち眩み」「便秘」「幻視」「RBD」「パーキンソン症状」や「口腔ケアや脱水の対応」などが話され、内海先生から「10人10色でありもうダメかなと思う時もあるが、リハビリで再び在宅に戻っていく方もいる」と説明されました。ご本人、家族が現在の症状また介護経験を話していただく中で、それぞれ前向きに生活していこうと、すこし不安を払拭できたようです。最後には、「話せてよかった」「聞いてよかった」「安心できた」「親の病気を受け入れられた」「明るくいきたい」といった感想をいただきました。

